

Nikon

レインカバー ハンディータイプ 使用説明書

はじめに

この製品は、ストラップを付けたデジタル一眼レフカメラを首や肩から提げたまま使用できるハンディータイプのレインカバーです。

デジタル一眼レフカメラボディと標準ズームレンズからAF-S NIKKOR 70-200mm f/2.8G ED VR IIまでの大きさの望遠レンズまで幅広い大きさの機材に対応します。カメラ背面の液晶モニターを使用するのに便利な液晶窓付きで、撮影後の確認に便利です。光学ファインダーは液晶窓越しに使用します。



各部の名称



- ① レンズフード固定ベルト
- ② 弛み防止ベルト
- ③ 液晶窓
- ④ 右手入り口
- ⑤ ストラップ固定ベルト (内側)
- ⑥ ストラップ収納ポケット (内側)
- ⑦ 左側取付部 (内側)
- ⑧ 右側取付部 (内側)

ご注意

この製品は雨傘等、他の雨具と併用する事を前提として設計された簡易レインカバーであり、完全防水ではありません。雨が直接当たる場所における連続使用や大雨の下での使用では面ファスナーやストラップを通した隙間から水滴が侵入する恐れがあります。

レンズへの浸水を防ぐため、レンズフード固定ベルトの先端は必ずレンズフードに装着してください。

バリエーション液晶モニター搭載の機種には対応しません。該当機種(D5000等)をお使いの際は、液晶モニターをカメラ背面の所定の位置に固定したままの状態でご使用ください。

D3シリーズ・D2シリーズ・D1シリーズにはご使用になれません。

MADE IN CHINA

カメラストラップを外に出す場合の使い方

雨傘などを差しながらカメラを気軽に持ち歩いて撮影する場合にお勧めの方法です。但し、完全防水ではありません。雨が直接当たる場所における連続使用や大雨の下での使用ではストラップの隙間や面ファスナーから水滴が侵入する恐れがありますので、そのようなシーンでのご使用は避けてください。



- ① 液晶窓両側の面ファスナー(ⒸとⒸ' ⒹとⒹ')を開いて、その両端にストラップを通すようにカメラにかぶせます。



- ② 面ファスナーの上端にストラップを通すように位置を決めて、面ファスナーを開めます。
※ ⒸとⒸ' ⒹとⒹ'を合わせます。



- ③ 両側の面ファスナーを閉めたところ。



- ④ レンズフードの根元部分を目安にレンズフード固定ベルトを巻き付け、面ファスナーで固定します。
※ ⒶとⒶ'を合わせます。



- ⑤ 右手入り口Ⓔから右手を入れてカメラのグリップを握り、下部の隙間から左手を入れてカメラを構えます。



雨傘などを差した状態で、カメラストラップを使用して、雨の中でもカメラを上げて気軽に撮影ができます。

カメラストラップを中に入れて使用する場合の使い方

肩や首にカメラを提げない場合や三脚を使用する場合など、カメラを固定して使いたい場合にお勧めの方法です。レインコートなどと併用し、カメラを手に持ったまま雨の中でも気軽に撮影ができます。

カメラストラップを通さないで、液晶窓の両サイドから水滴が侵入しにくい利点がありますが、雨が直接当たる場所における連続使用や大雨の下での使用は極力避けてください。



- ① レインカバーの内側にあるストラップ固定ベルト⑥にネックストラップのカメラ側になるべく近い位置に挟んで固定します。



- ② 面ファスナー同士を合わせるように左角を折り込み、面ファスナーを下まで貼り合わせて固定します。
※③と④を合わせます。



- ③ 右側も②と同じように面ファスナー同士を合わせるように貼り合わせて固定します。
※④と⑤を合わせます。



- ④ レンズフードの根元部分を目安にレンズフード固定ベルトを巻き付け、面ファスナーで固定します。
※④と④を合わせます。



- ⑤ 右手入り口⑦から右手を入れてカメラのグリップを握り、下部の隙間から左手を入れてカメラを構えます。

ストラップが邪魔になる場合、液晶窓の内側下にあるストラップ収納ポケット⑦に収めることができます。

その他の使い方



望遠レンズ使用時や三脚使用時にレンズ下部に垂れているカバー本体のだぶつきが気になる場合は、弛み防止ベルトで止めることができます。

カメラの操作を妨げない位置に固定してご使用ください。

弛み防止ベルト（面ファスナーで固定）
※㊸と㊹を合わせます。

取り付け上の注意

オートフォーカスを駆動させた際にレンズフードが回転するタイプのレンズでご使用になる場合、レンズフード固定ベルト㊸を強く締め過ぎると駆動の妨げとなり、カメラ・レンズのモーターを傷めてしまう恐れがあります。マニュアルフォーカスに切り替えてご使用ください。

レンズフード固定ベルト㊸を締める際、レンズフードの内側に入り込まないようにしてください。ベルトが画面の四隅に写りこんでしまう（ケラれる）恐れがあります。広角・標準系レンズの花形レンズフードをご使用の場合は特にご注意ください。

良い例



悪い例

